

# 神奈川県横浜市立神奈川小学校

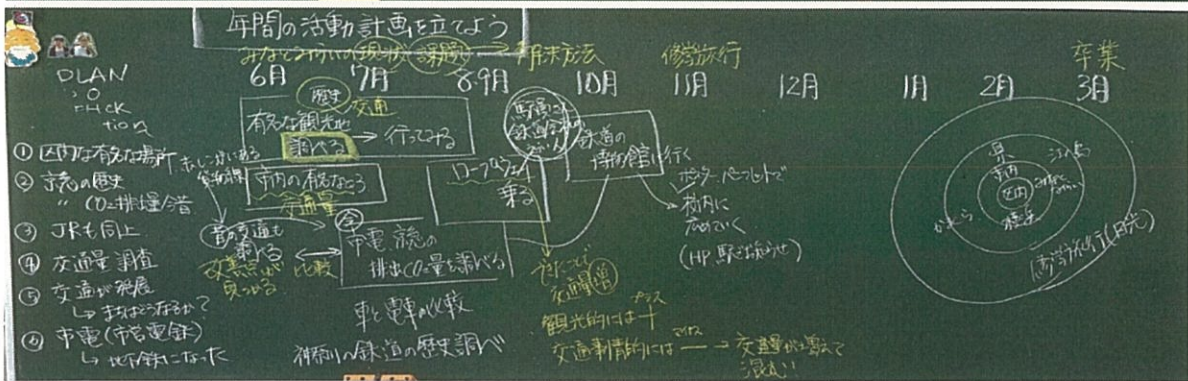
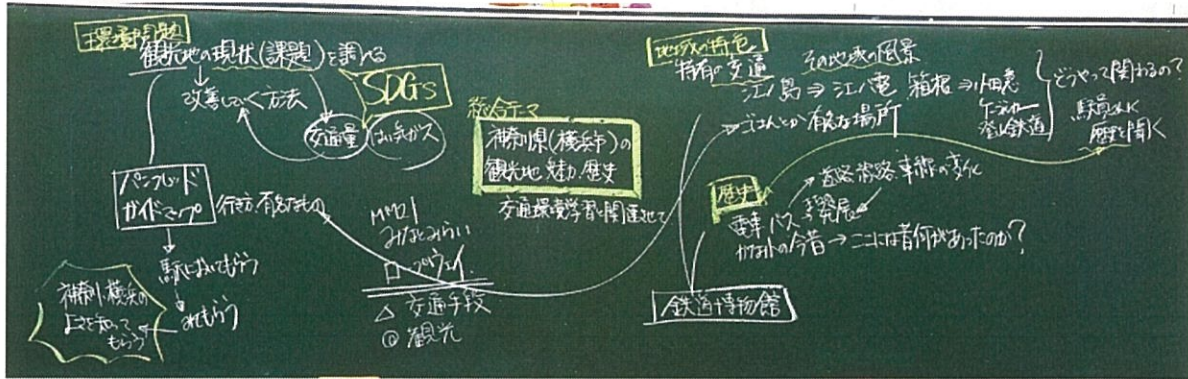
(様式 4-2 : 令和 3 年度 モビリティ・マネジメント教育 (交通環境学習) にかかわる学校支援制度  
実施結果報告書)

## 実施結果報告書

1. 学習名称 : カナスタグラム ～横浜・神奈川の観光地魅力再発見プロジェクト～					
2. テーマ : ・観光地の交通の特色、よさや魅力 ・観光地の発展の歴史と交通の関係 ・交通事情 (鉄道やバス) がもたらす諸問題とその解決のための手立て ・人や社会、環境にやさしい移動手段 (交通手段)					
3. 実施教科 : 総合的な学習の時間、国語科					
4. 関連単元 : 国語「まちの魅力発信パンフレットをつくろう」					
5. 実施単元数 : 60 時間					
6. 学年	6 年	7. クラス数	1 クラス	8. 生徒数	27 人
9. 実施内容 ①身近なところ (神奈川小学校学区) の交通事情 (鉄道・バスの運行状況や利用状況、交差点や歩道橋の実情など)、環境に対する諸問題とその解決に向けた取組等を調べた。(20 時間) ②令和 2 年に運行を開始したみなとみらいロープウェイや、みなとみらい地区の観光に力を入れた 2 車両連結バス「ベイサイドブルー」の存在を知り、それらについての調査計画を立て、実際に乗車した。同時に、運航会社や市交通局との学習の関連性を模索した。運航会社である「泉陽興業」の事業所長の講話を聞いたり、市民局にはメールで質問を送り、回答をもらったりした。(15 時間) ③神奈川県内の有名観光地である「江ノ島・鎌倉」に目を向け、地域特有の交通 (江ノ島・鎌倉の「江ノ電」、観光エレベーター「エスカー」など)、観光地が抱える環境問題 (SDGs との関連)、まちの発展の歴史などを調べた。実際に現地を訪れ、観光センターの職員や地元の方にインタビューすることを通して、学びを深めた。(15 時間) ④学習のまとめとして、これまで撮りためてきた写真や動画、インタビューの記録などをもとに、プレゼンテーション資料を作成し、同学年の他クラスや学校全体に紹介する学習を行った (10 時間)					

# 10. 学習のながれ

## ①身近なところの交通調査



5～6月にかけて、年間の学習計画を立てた際の板書

(児童が立てた問い、課題)

- 学区内で最も交通量の多い場所はどこなのか。また、その場所には安全の工夫が何かなされているのか。
- 学区内の立町交差点や出田町交差点に架かる歩道橋の役割はなんだろう。
- 歩道橋の工事が途中で止まっていると聞いたが、原因はなんだろう。
- 以前、京急神奈川新町においてトラックと鉄道の衝突事故があったが、未然に防ぐために交通標識や案内などの工夫はできなかったのか。
- 学区近くにある自動車用地下道の高さ制限問題について調べたい。
- 学区近くの白幡バス停における道路幅の問題と安全性について調べたい。

身近なところ(学区内、学区近く)の交通問題について問いかけてみたところ、様々な課題が示された。とくに、安全や安心についての問いが多く、課題解決のために実際に現地調査をする、地域住民に話を聞く、専門家や管理者にインタビューをするなどの計画が立ち上がった。また、昨年 SDGs について学習した経験を生かし、環境問題と絡めた以下の課題も示された。

- 環境に配慮した交通手段とはどんなものなのか。
- みなとみらい地区には電気を使わず走るバスや、景観のことを考えたロープウェイがあるらしい。調べてみたい。
- いろいろな交通手段(自動車、鉄道、バス)の博物館に行ってみよう。



交通量の多い交差点を観察する児童の様子



歩道橋の工事進捗状況を確認する児童の様子



自動車用地下道を観察する児童の様子



情報機器を用いて情報整理する児童の様子

左上の写真は、学区内で最も交通量の多い「出田町交差点・歩道橋」である。京急線の特急停車駅である神奈川新町駅の最寄りであることもあり、通勤時間帯は多くの歩行者が歩道橋を利用している。一方、自転車利用者は、本来であれば自転車を降りて歩道橋を渡るか、一つ先の交差点まで移動し、横断歩道を利用しなければならない。しかし、その手間を省こうとしたためか、歩道橋の下の信号のない交差点を横切る姿を児童が捉えている。過去にも多くの事故が起きていることから、「安全の対策が必要である」と訴えていた。

左下の写真は、学区近くの自動車専用地下道の様子である。交通量が多い反面、信号の間隔が短く、地下道内に多くの車が滞留する様子を児童が捉えている。また、車高制限があるにも関わらず、その表示に気付かずトラックの衝突事故が絶えないことを調べた児童らは、「管理事務所に呼びかけて対策をしてもらわないといけない」と考えていた。

右下の写真は、現地調査後、タブレットを使って撮りためた写真や動画を共有し、詳しく内容分析しているところである。どんな場面に危険がひそんでいるのか、何を注意していかないといけないのかを、児童らなりの感覚で考えていた。

一通り自分たちのまち（東神奈川、神奈川新町周辺）を調査し終えたところで、「もっと大きなまちや有名観光地などの交通の様子はどうなっているのか」という疑問が示されたので、みなとみらい地区に目を向けることにした。

## ②みなとみらい地区交通・観光調査

**ベイサイドブルーについて**

- ・2車両連結バス
- ・イデコラーブルー
- ・113人乗り (乗客は200人)
- ・2020年7月23日～
- ・2つの連結波
- ・特等列に高い天井がある

**観光地～観光地**  
(ベイサイドブルーとバス)

- ・一度に乗り降りできる
- ・手すり
- ・対向式のイス
- ・全長18m
- ・毎日おびせつバス車内
- ・降り口が2つ
- ・1つは7～

**<エコ>**  
(CO2排出量が少?)

- ・2車両分のエネルギーは不要
- ・ハイブリッド

**<役割>**

- ・観光客の手助け
- ・観光案内 情報発信

**<ベイサイドブルー>**

- ・段差が低い低い 持ち上げ?
- ・バス停に点字が?
- ・音声が多言語

---

**みなとみらいロープウェイ - (エコカー)について**

- ・バリアフリー構造
- ・いすありけいせい可能(ベビーカー車のみ)
- ・ホーム→キャビン 段差なし
- ・海上を走る
- ・徒歩2分 → 2つのエレベーター
- ・夜光る カラーLED
- ・換気システム
- ・ゴトウ 33機
- ・一番高い340m
- ・エコカーのボルトがある
- ・白?黒?
- ・120m (片道30m×5分)
- ・木造のロープウェイ
- ・エコカー

おしゃげもある!

- ・交通手段の? 観光目的? 1000円
- ・充電 充電 (電気が少 → エコ)
- ・8人乗り
- ・近代的
- ・もともと長年使われていた

おしゃげもある!

- ・12月4～13日
- ・テスト
- ・ロープウェイ
- ・おしゃげもある!
- ・景観と自然
- ・空気が清い

みなとみらい地区の観光交通資源に着目した調べ学習の際の板書

(児童が立てた問い、課題)

- ・みなとみらい地区の安全の工夫はどんなものがあるのか。自分たちの住んでいるまちと何か違いはあるのか。
- ・みなとみらい地区は横浜随一の観光地であるから、交通量も相当なものだと思う。歩行者や自転車も多いが、どのような安全の対策があるのだろうか。
- ・2車両連結バス「ベイサイドブルー」の環境に配慮した点はどこだろう。
- ・ベイサイドブルーの役割とは何だろう。
- ・みなとみらいにロープウェイを通すことは交通面でプラスになるのか、それともマイナスの面(交通状況の悪化など)もあるのか。

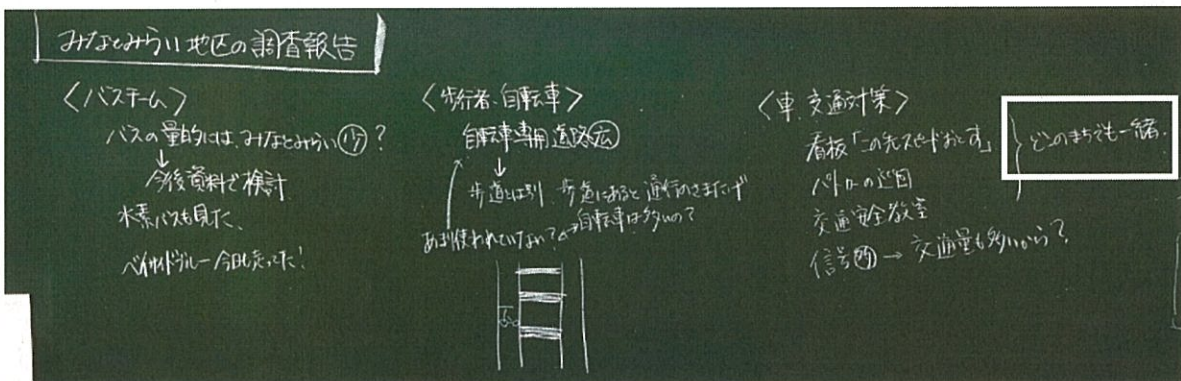
みなとみらい地区に目を向け学習計画を立てていたところ、横浜市交通局主催「ベイサイドブルー(環境に配慮した二車両連結バス)乗車体験」の計画があることを知り、申し込んだ。交通局は言わば横浜市の交通資源を一手に掌る部署であり、同局との連携は、学習をより深いものへと進めていった。



交通局職員から交通安全についての話を聞いたり、バス整備士から環境に配慮した乗り物について教えてもらったりした。バス車内から見たみなとみらいの交通問題について、後ほど交通局にメールを送り、回答をもらった。



別日には、もう一つの観光交通資源である都市型ロープウェイ「エアキャビン」に乗車し、運航会社である「泉陽興業」の事業所長の講話を聞いた。児童は、みなとみらい地区が環境未来都市に指定されていることや同地区に景観保護条例があることを知り、ロープウェイが環境に配慮した乗り物であること、景観を損ねない配慮が必要であることなどを学んだ。



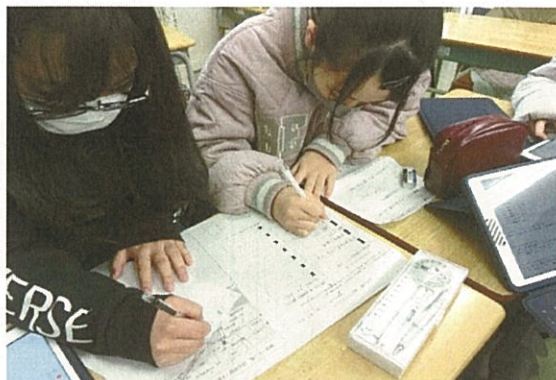
学校に帰校後、みなとみらい地区の交通について調査報告を行った。バスについては東神奈川と量的に変わらず、安全の工夫もほぼ同じであったとまとめた。歩行者や自転車に対しての安全の工夫は、専用道路を設けていることであるとまとめた。自転車専用道路といっても自動車用道路の端に設けられているだけで、間に柵などはないことから、危険性があると訴えた。自動車に対する工夫は、看板の設置やパトカーの巡回、信号機の設置など、東神奈川と大きく変わらなかった。最終的に児童は、「安全の工夫は、まちの大小や交通量の多い少ないに関わらず、どこのまちでも概ね一緒である。」と結論付けた。この考えの根拠は、同日偶然にも桜木町駅前で神奈川県警の方が交通安全教室を開いており、児童が交通安全の工夫について尋ねたところ、上記の回答を得たことである。

横浜市内の観光地を調査した後は、神奈川県内の有名観光地（鎌倉・江ノ島）に着目する。同地区の特有の交通手段、観光地が抱える環境問題や交通安全の課題等について調べ、学習のまとめへと進めていくことにした。

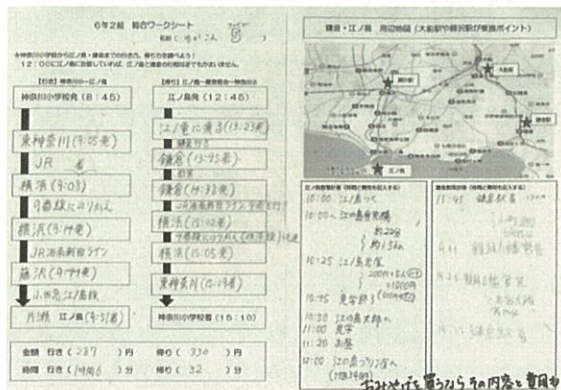
### ③鎌倉・江ノ島地区交通・観光及び景観まちづくり調査

(児童が立てた問い)

- ・鎌倉・江ノ島の交通状況や安全の工夫は、東神奈川やみなとみらい地区と同じなのだろうか。
- ・鎌倉や江ノ島には、交通観光資源と呼べるものはあるのだろうか。
- ・鎌倉は歴史のあるまちだと社会科で学習したが、まちの発展と交通の発展には何かしらの関連性があるのだろうか。
- ・これまでの校外学習の経験を生かして、現地までの交通手段もすべて自分たちで調べ、校外学習を成功させたい。
- ・校長先生の許可をもらうために伝えるべきことは何だろう。



タブレットなどを使って、江ノ島・鎌倉の情報収集をしたり、現地までの交通手段を確認したりする児童の様子



児童が使用したワークシート  
(交通手段や行程などが記されている)

学校長に計画について説明する児童の様子

総合的な学習の時間の集大成である江ノ島・鎌倉校外学習は、その計画の多くの部分を児童の主体的な学びにゆだねた。現地までの交通手段、必要な費用、下見が必要な場所など、教師側から提示するのではなく、児童が自ら探し出し、情報共有し、一つの方向性を示すことを目標とした。児童らは、すでにみなとみらい地区の校外学習を二度経験しており、目標達成のために何が必要なのかをよく捉えていた。まん延防止等重点措置期間であったことから、集団での移動を控え、グループ活動を主体とすることなどをはじめとし、様々な問題に直面するたびに計画を練り直し、合意形成を図る姿がみられた。この学習を通して、児童はできることとやりたいことを調整する力を高め、自分たちの力で校外学習を実現させたという達成感を得ることができた。

④学習のまとめ



帰校後、同学年の他クラスに校外学習で学んだ内容を伝える児童の様子

### 鎌倉の工夫

右のイラストは鎌倉まで走る江ノ島電鉄です。鎌倉は歴史を感じられるような街並みになっているので、街中を走る江ノ島電鉄で鎌倉を楽しむ人は多くいます。

楽しいとは対照的に危ないところもあります。江ノ島電鉄は街の中を走るのでも踏切の上を車やバイクが走ることもあり、江ノ島電鉄がスピードを落とさなくてはならないところがあります。これはとても危ないと感じました。

### 観光地の交通

旅行をしたり出かけたり、一見楽しい観光地。でも交通面も危ない一面もあります。

#### 鎌倉のこまち通り

鎌倉のこまち通りは、観光客が歩くのに便利な場所です。しかし、歩行者と自転車の衝突事故が多発しています。また、観光客の増加により、交通渋滞も発生しています。

### 危険な道

シーキヤンドルから見る景色

江ノ島は静かでおっとりしているけど、鎌倉はいろいろな音が聞こえてワイワイしているところがあると思えました。

- ・新江ノ島線・江ノ島
- ・江ノ島・江ノ島 鎌倉
- ・対馬・江ノ島
- ・鶴岡八幡宮・鎌倉
- ・小町通りの鎌倉
- ・鎌倉大仏 鎌倉
- ・井田神社境内通・江ノ島
- ・鎌倉海蔵寺通・江ノ島

名前 六六二組  
内田 実希

### 《横浜の交通手段や、街並みについて》

《交通手段》  
横浜では、バスなどの誰でも使える交通機関のバスとか、タクシーなどが多かった。  
ベイサイドブルーやロープウェイなどの、観光も一緒に楽しめる乗り物などもある  
(ロープウェイの場合は少し料金が高いが完全に観光目的で行くならいいと思う又はデート)

《街並み》  
みなとみらいは建物が全てかいため故か建物と建物の隙間が広く、  
みせいか横断歩道も広くてその割には、横断歩道渡るのが早いから老人や、子供などが通るときに事故に遭いやすいと思った。  
だからあまりそのような方達は楽しめるような街ではないなと思った

学習のまとめとして、児童が作成したポスターやプレゼンテーション資料

活動の最終段階では、人にすすめるという目的でまちや観光資源を見直した。今まで気づけなかったまちのよさに気づいたり、再認識したりすることができた。そのことでまちへの愛着が深まると同時に、これから自分たちにはどんなことができるのかを考えるきっかけとすることができた。

自動車やバス、鉄道、観光地の交通資源などを単に移動手段とみるのではなく、「人や社会、環境をつなぐ大切な資源」という観点から見直したこと。自分たちを取り巻く交通環境に対する考え方を改善するきっかけとなったことなどは、本学習を通して児童が獲得した資質・能力と言える。

※別添資料として、学習で使用したワークシートや児童の振り返りの写しを提出します。

# 総合 ふりかえりシート

2組 / 番 名前 XXXXXXXXXX )

★一年間の総合の活動を振り返り、実際にやったことや調べたこと、そこかたわかったことや考えたことをまとめよう

<p><b>交通について</b></p> <p>いろいろな交通手段 安全・安心の工夫 環境に配慮した乗り物 まちの交通事情</p>	<p>出田町交差点の交通調査で歩道橋のことについて調べました。歩道橋が途中で止まっている理由やいつ工事を再開するのかをインターネットを使ったり写真をとったりして考えることができたと思います。工事をする時に看板で公開していつか立ち止まっている人はあまりいなかったので、もっとわかりやすく公開できるものはいいかなと思いました。</p>
<p><b>景観やまちづくりについて</b></p> <p>景観(景色)のよさ 景観をたもつ工夫 まちづくりの工夫 まちの魅力</p>	<p>みほとみらいでは海が見えることを利用して、バス2台がっつりつながっているバイサイドアレーやロープウェイなどで景色がゆっくり見れるようになっていました。バイサイドアレーではバスガイドさんかいて、みほとみらいのよさがわかりました。色々な工夫をしてみほとみらいのよさを伝えているのだと思います。</p>
<p><b>観光について</b></p> <p>人を集める観光地の魅力 観光を盛り上げる工夫 観光PRをしてみても コロナ禍における観光</p>	<p>鎌倉や江ノ島では通りに並ぶ「おみやげ屋さん」が「アカ」はく、混んでいる通りでも出入りしやすくなっています。でも交通の面では通りに車道と歩道に境がなく危ないと感じました。江ノ島には案内所があって、そこにはマップがしおりが自由にとれるようになっていたので、これも江ノ島を楽々するための工夫かなと思いました。</p>



# 総合 ふいかえりシート

2組 17番 名前【 XXXXXXXXXX 】

★一年間の総合の活動を振り返り、実際にやったことや調べたこと、そこかたわかったことや考えたことをまとめよう

<p>交通について</p> <p>いろいろな交通手段 安全・安心の工夫 環境に配慮した乗り物 まちの交通事情</p>	<p>出田町の交差点を調査したところ、歩道橋をわたらずに、下の道路をわたっている人が「いました」その人たちに対して、バイクに乗っている人が「歩道橋をわたってください」とよびかけをして、事故をへらす工夫をしていました。バイサイドブルーでは、バスのほかは広く、手すりもついていて「誰でも使いやすい」工夫</p>
<p>景観やまちづくりについて</p> <p>景観(景色)のよさ 景観をたもつ工夫 まちづくりの工夫 まちの魅力</p>	<p>桜木町のロープウェイについて、銀と黒色で自立たさな いて、ロープウェイを作る前のみなとみらいをこわさず たもっていた。(工夫されていた) 江ノ島へ行く観光客は 多いのに、自然を残して(山をくずさないなど)江ノ島らし さをたもっていました。江ノ島はほとんどの道が一本道で 自然にかこまれており、横浜にない空気や場所を感じ</p>
<p>観光について</p> <p>人を集める観光地の魅力 観光を盛り上げる工夫 観光PRをしてみよう コロナ禍における観光</p>	<p>江ノ島に入ったすぐの道におみやげ(たこせんべいなど)がな らんであり、観光を盛り上げる工夫の一つだと思いました。 岩屋(どろくつ)では、岩屋の歴史、リョウについての伝説など が書いてあり、観光に来た人を楽しませる工夫が「されていました」 鎌倉の小町通りのように、お店がたくさん一つの場所に集 まっているのが人を集める観光地の魅力だと思いました。</p>

# 総合 ふりかえりシート

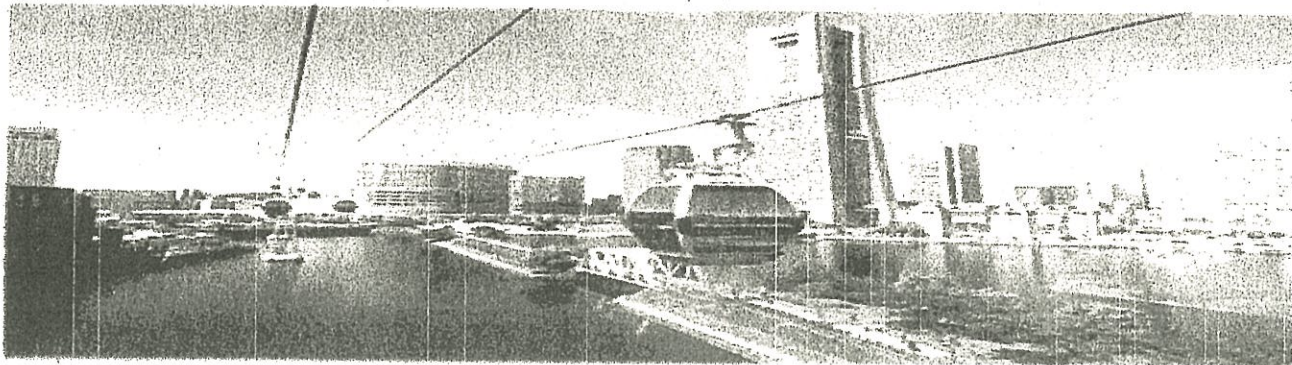
2組 2番 名前 XXXXXXXXXX ]

★一年間の総合の活動を振り返り、実際にやったことや調べたこと、そこかたわかったことや考えたことをまとめよう

<p><b>交通について</b></p> <p>いろいろな交通手段 安全・安心の工夫 環境に配慮した乗り物 まちの交通事情</p>	<p>みなとみらいには交通事故や歩いている人車に乗っている人自転車に乗っている人など誰もが使いやすいように 自転車専用の道路がありました。また「サークルウォーク」という歩道橋で一方通行ではなく円になっていてしかもエスカレーターエレベーター点字ブロックがいたので障害者にも便利でいろんな方向にいけるので道路には横断歩道が少なくなっていました。</p>
<p><b>景観やまちづくりに ついて</b></p> <p>景観(景色)のよさ 景観をたもつ工夫 まちづくりの工夫 まちの魅力</p>	<p>自分たちが暮らしている横浜とは違って江ノ島は歩道がひろく歩きやすかったです。でも弁財天仲見世通りは観光客が楽しめるように土産店があつたけど人が多かつたので車が通りにくくて危険だと思いました。</p>
<p><b>観光について</b></p> <p>人を集める観光地の魅力 観光を盛り上げる工夫 観光PRをしてみても コロナ禍における観光</p>	<p>江ノ島に乗る人が鎌倉馬車に多く集まるので鎌倉馬車にはおみやげ屋がたくさんありました。 江ノ島から鎌倉に移動するときには飲食店があたり小町通り周辺はバス停や馬車があり行きやすいと思いました。</p>

みなとみらいの交通環境を徹底調査！！

# エアーカービン乗車体験&実地調査



9:00	学校発 東神奈川駅まで徒歩で移動
9:19~9:25	東神奈川駅より JR 京浜東北線乗車 桜木町へ
10:00~ (各グループ5分程度)	エアーカービン (ロープウェイ) 乗車
10:30	エアーカービン降車口広場にて、質疑応答
10:45~11:30	課題別グループごとに交通環境調査
11:41~11:49	桜木町より JR 京浜東北線乗車 東神奈川へ
12:00	学校着 振り返り
12:15~	給食 5・6校時は通常授業

## グループの課題

事故を防ぐために対策はあるのか

### 予想・仮説

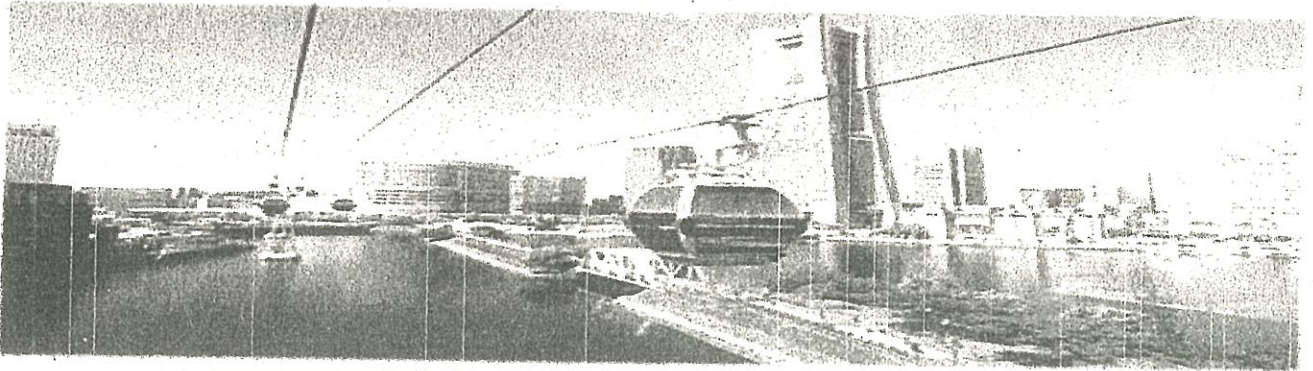
- ・警察がパトロールしてそう → 交通整備?
- ・看板がありそう
- ・検問してそう

### 調査結果、そこからわかったこと・考えたこと

- ・看板がたくさんあった
- ・交通安全教室もしていた(12月)
- ・パトカーが何台か通っていた
- ・信号がどの横断歩道にもあった

みなとみらいの交通環境を徹底調査！！

# エアーキャビン乗車体験&実地調査



9:00	学校発 東神奈川駅まで徒歩で移動
9:19~9:25	東神奈川駅より JR 京浜東北線乗車 桜木町へ
10:00~ (各グループ5分程度)	エアーキャビン (ロープウェイ) 乗車
10:30	エアーキャビン降車口広場にて、質疑応答
10:45~11:30	課題別グループごとに交通環境調査
11:41~11:49	桜木町より JR 京浜東北線乗車 東神奈川へ
12:00	学校着 振り返り
12:15~	給食 5・6校時は通常授業

## グループの課題

みなとみらいに自転車専用の車道がどのくらいあるか。

## 予想・仮説

いっぱい。(使いやすいように)

## 調査結果、そこからわかったこと・考えたこと (ロープウェイ)

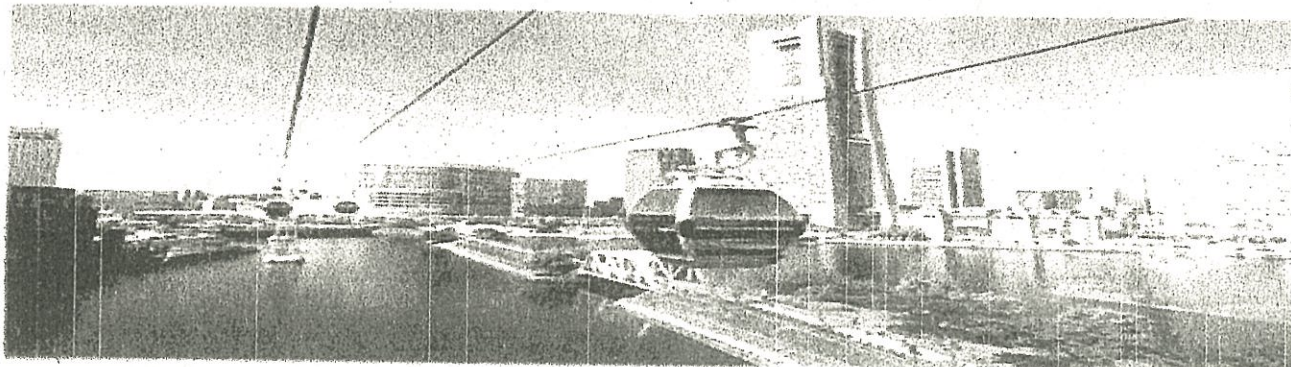
9月の22日に完成。モーターがつかないと使えなくなる。  
 モーター1台で36台のロープウェイを動かしている。  
 バリアフリーがあり、目や耳の不自由な人は1回とめてから乗る。😊

**歩道**。自転車専用車道がコナモリ通りの車道にあたる。  
 行き帰りの歩道がある。(エスカレーター)

あうたん歩道に自転車専用車道がある。  
 あうたん歩道はエスカレーターで真ん中にわたる人がよく入るスペースがある。

みなとみらいの交通環境を徹底調査！！

# エアーカービン乗車体験&実地調査



9:00	学校発 東神奈川駅まで徒歩で移動。
9:19~9:25	東神奈川駅より JR 京浜東北線乗車 桜木町へ。
10:00~ (各グループ5分程度)	エアーカービン (ロープウェイ) 乗車。
10:30	エアーカービン降車口広場にて、質疑応答。
10:45~11:30	課題別グループごとに交通環境調査。
11:41~11:49	桜木町より JR 京浜東北線乗車 東神奈川へ。
12:00	学校着 振り返り。
12:15~	給食 5・6校時は通常授業。

## グループの課題

- ・東神奈川もバス停があるが、交通量や利便性の違いは？
- ・電車やバスの本数、回数の違いは？
- ・東神奈川は住宅街だからバスがたかさん通っている。みなとみらいには住宅は少ないがバスはたかさん通っている？

通っているのは何のため？

## 予想・仮説

- ・横浜の方が明らかにバスや電車が多々と思う
- ・上と同様に横浜の方が利便性が高いと思った。
- ・みなとみらいのバスは観光バス!! 金かみなとみらいにはいっぱいある!

## 調査結果、そこからわかったこと・考えたこと

- ・バスの量的には、みなとみらいの方が圧倒的に多かった。
- ・いろいろあった。